

## 春の全国交通安全運動標語

問 総務課 消防防災係  
☎476-1111(213)

4月6日(火)～15日(木)まで『春の全国交通安全運動』が実施され、運動に先立ち町内の小・中学校に交通安全標語を募集し、多数の標語が集まり関係機関の審査の結果、下記の作品が受賞されました。

### 【小学校6年生の部】

学 校	氏 名	作 品	結 果
大崎小学校	又木 姫菜	飲酒運転 楽しみ一瞬 後悔一生	特選
菱田小学校	垣内 李心	「ちょっとぐらい」 その心のゆるみが 大きな事故に	入選
大丸小学校	東平 瑞希	安全運転 思いうかべる 身近な人	入選
大崎小学校	柳原 ひめの	あわてずに 渡っておじぎ 行ってきます	入選
野方小学校	白坂 なつ	ヘルメット あなたの友達 忘れずに	入選

### 【中学校2年生の部】

学 校	氏 名	作 品	結 果
大崎中学校	土谷 柊羽	まだ大丈夫 その一言に ブレーキを	特選
	加治木 歩夢	「わたっちゃえ。」 甘い判断 事故のもと	入選
	上村 睦美	よく見よう スマホじゃなくて 自分の周り	入選
	上原 美咲	「ちゃんとした？」 左右の確認 命を救う	入選
	領家 瑞希	飛び出す心にブレーキを 信号渡る人に安全を	入選

## 健康かわら版

## 控えていませんか？

新型コロナウイルスの感染が心配で、病院受診や、集団健診(検診)受診、どうしようかな・・・。

新型コロナウイルス感染症への感染の懸念から、緊急事態宣言下では、集団で実施する各種健診を延期してしまいました。しかし、宣言解除後も感染の不安から、健診や医療機関の受診等を控える方もいらっしゃると思います。過度な受診控えは、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。

生活習慣病は自覚症状が現れにくいです。自己判断で必要な病院受診を控えることで、状態が悪化する恐れがあります。新型コロナウイルスの感染が心配で受診を控えてしまうと、持病が悪化しては、ウイルスに抵抗できない状態になることがあります。効果的な治療のために、かかりつけ医の継続受診は重要です。健康や持病を管理していくことは、新型コロナウイルス感染症対策にも有効です。また、2人に1人はかかるとい

われている「がん」も、早期がんでは無症状であることが多いです。令和2年度は、大崎町のがん検診受診者が減少しました。一般的にがんは、早期発見ほど治りやすく、発見が遅れるほど治療が困難になります。

定期的に特定健診(長寿健診)やがん検診を受けることが生活習慣病の予防や、がんの早期発見・早期治療に繋がります。

コロナ禍でも、健診や持病の治療等、健康管理は重要です。医療機関や健診会場では、換気や消毒等、感染予防の対策に取り組んでいます。

**健康が気になる今こそ、健康診断を！**

5月28日(大崎町)集団健診が始まります(健診の詳細は受診票と同封のお知らせでご確認ください)。※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、集団健診日程が変更される場合があります。防災無線やホームページでお知らせします。